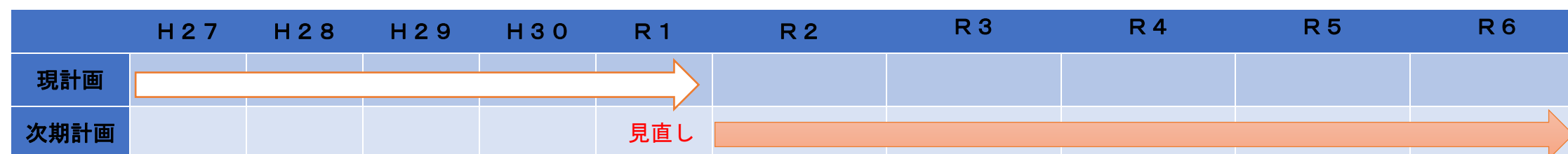


里山千年基本計画

平成27年度に「里山千年構想」実現するために、今後10年間に重点的に進めていくべき具体的内容を「里山千年基本計画」として決めました。社会経済環境等の変化に対応するため、計画期間は前期・後期とそれぞれ各5年とし見直しを行います。

今回は後期の見直しを行います

計画期間



計画の位置づけ

「里山千年構想」を美濃加茂市内の里山整備及び維持管理、利活用方法の基幹と位置づけ地域ごとに特徴のある里山整備や事業展開をしていくために、具体的な考えや実施事業の計画を「里山千年基本計画」で定めます。

実施体制・組織

山林所有者だけでなく、地域住民、里山整備ボランティア、森林組合、学校、企業及び行政が協働して整備や植樹等をする機会を設け、「自分たちの手で里山を作り上げ、地域で守っていく」という意識の向上を働きかけます。持続可能な里山とするために地域全体で守り続けていく仕組みを作ります。

基本実施プログラム (以下のカテゴリーから具体的なプログラムを策定します)

- ・「里山整備」・「森のさんぽ道」・「里山資源 里山STEAM」・「こども」・「里山農業」・「里山体験活動拠点」・「やぎさん」

森林整備



- 整備計画（重点地域）
- 里山林整備
- 持続可能な里山維持管理（人材育成）
- 里山整備講座

事業展開



- 美濃加茂市産材の活用
- 里山資源活用（アベマキ・竹）
- 「森林空間活用」
- 「里山STEAM」
- 「里山農業」

木育



- 「森のようちえん」
- 小中学生等の自然学習の場
- 「学校机プロジェクト」
- 自然ワークショップ
- 木育ひろば

里山活用



- みのかも自然遊歩道（健康の森を起点に遊歩道を整備）
- 健康の森を里山くらし体験拠点（薪割り体験、しいたけ菌うち体験等）
- 企業林誘致
- 里山研究の場（企業・森林文化アカデミー等）
- 森の居場所づくり